

### 1 自己評価及び外部評価結果

**【事業所概要(事業所記入)】**

事業所番号	2092100052		
法人名	社会福祉法人御代田町社会福祉協議会		
事業所名	グループホームきくちゃん家		
所在地	長野県北佐久郡御代田町馬瀬口1789-8		
自己評価作成日	平成 29年 8月 7日	評価結果市町村受理日	平成 29年 10月 5日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2016_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2092100052-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2016_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2092100052-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

**【評価機関概要(評価機関記入)】**

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 29年 8月 23日		

**【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】**

平成12年に宅老所から始まり、目の前のたった一人のニーズに合ったサービスを展開してきた中から、グループホームが出来た。地域密着型の施設になった事でより深く地域と繋がる施設となった。入居者の全てが地域と密接な関係を保てる様、職員が間に入り、地域行事、サロン活動等に積極的に参加している。又掲げている理念をもとに入居者、又その家族の想いには出来る限り応えるよう、入居者一人一人と個別で関わる時間を作り満足感や達成感が得られるような支援を心掛けている。月に数回は施設から外出し、施設外の空気や季節ごとの風景を肌で感じてもらうようにしている。また、家族とは疎遠にならないよう行き来しやすい環境を作り、外出を行ったり受診など積極的にかかわってもらっている。地域密着型サービスの意義を理解し、地域住民の拠り所となつて、住民の認知症、住民参加型の社会福祉の理解と協力を進めていきたい。その為に年に1度全町民対象に区と共同で「街かど福祉講演会」を開催している。

**【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】**

浅間山のすそ野に位置する御代田町の高原野菜畑や水田が広がる中に通所介護の宅老所併設の当ホームがある。「生活の中から入居者の命を守る、笑顔忘れず相手を想いやる」という理念のもと、職員は宅老所との連携会議で確認したり、法人の研修に参加し意識を高めている。地域住民との関わりも密接でホームの防災訓練と一緒に参加したり、地域の防災訓練に職員が参加したりしている。また様々なボランティアが来訪したり近隣の小学生との交流もあり、利用者の生活にメリハリをもたらしている。運営推進委員会では事故報告もし、時には出席の委員から厳しい意見をいただくこともあるが、これは地域でホームを支え良くしていこうという熱意の表れであると職員も真摯に受け止め対応している。法人としても福祉講演会や認知症サポーター養成講座を開催しており、暮らしやすい地域づくりのためその一端を担っている。家族との関わりでは日常の面会はもちろんのこと、夏祭りや食事会にも家族に参加していただき利用者との関わりが途切れないようにすると共に、ホームだよりや個別のおたよりで家族とのコミュニケーションも図っている。利用者が高齢化・重度化する中で、食事面・排泄面・入浴面・外出面などで宅老所と連携したり創意工夫をしつつ、利用者本位を旨とし柔軟に対応している。

**V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します**

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			